

こんにちは せいてつ 病院です

2014
Vol. **95**
新年号

地域医療支援病院 日本医療機能評価認定病院
社会医療法人 製鉄記念八幡病院
<http://www.ns.yawata-mhp.or.jp>

せいてつびょういん

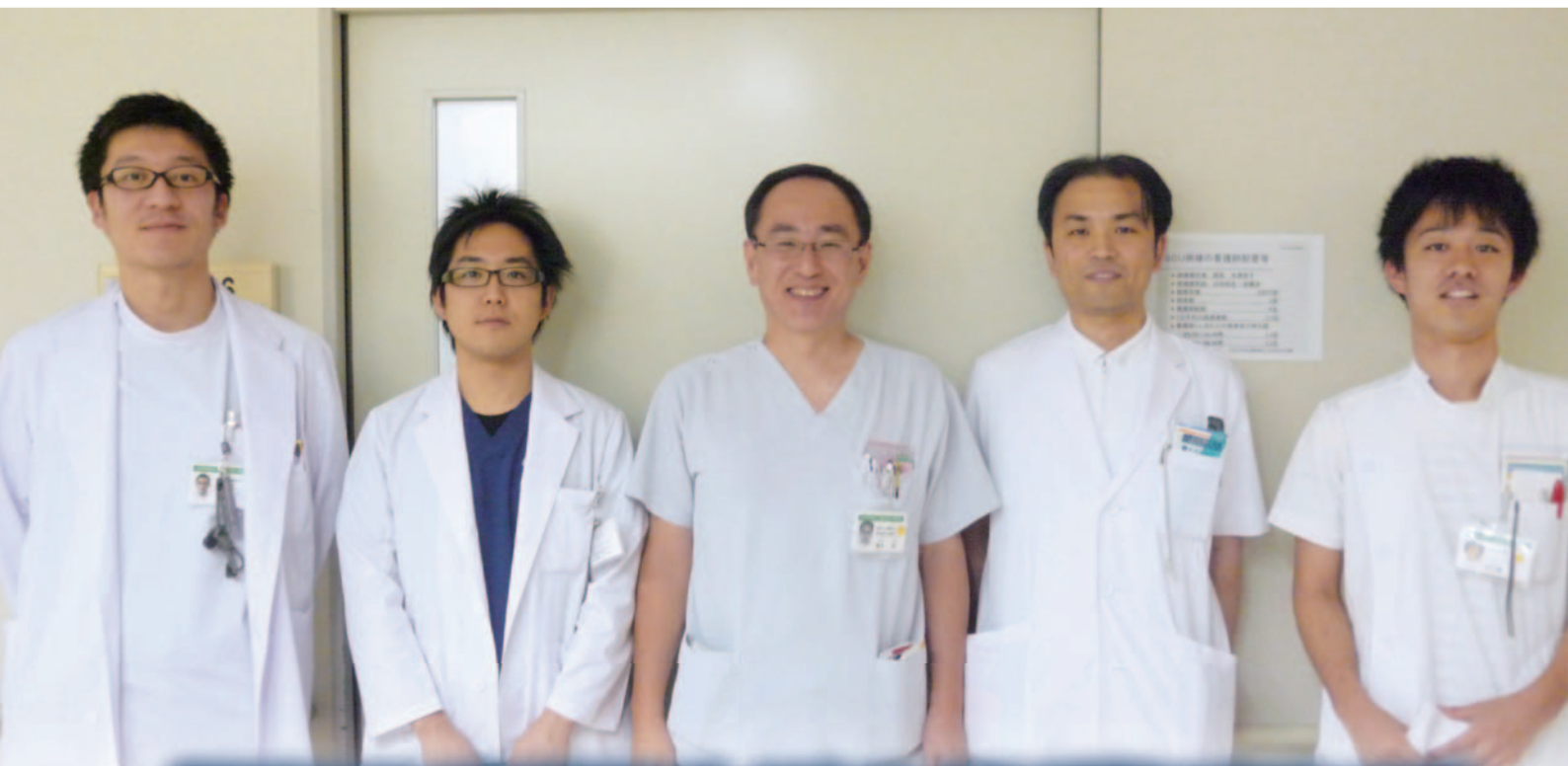
検索

特集

脳血管内科の紹介

- こんにちは探検隊
せぐち泌尿器科・皮膚科
- 診療科のご紹介
産婦人科
- 2013年のできごと
- 医療をささえる看護のちから
手術室
- なるほど！なっ得！薬の話
インフルエンザにかかったら
- 2014年 新年のご挨拶





脳卒中を中心とした脳血管障害はスピードが命です。発症から治療までの時間をいかに短くするかが、患者さんの予後に大きく影響します。近年、脳卒中の患者さんは増え続けており、地域の脳卒中センターとして脳血管障害の診断・治療・予防に取り組む責任を痛感しています。

9年間を振り返って

2005年4月に新日鐵八幡記念病院脳血管内科の責任者として着任した当時は、不安しかありませんでした。佐渡島省三前院長は脳卒中診療の大先輩でしたが、脳血管内科としては一人だけの体制で、ナンバーワンというよりオンリーワンでした。

脳卒中診療は救急医療が中心であり、24時間体制が基本で、一人で回すことは不可能です。しかし、同時に着任した脳神経外科鈴木・井上両部長と意気投合し、3人で脳卒中・神経センターとして脳卒中24時間診療体制を構築することができました。2005年からは超急性期脳梗塞に対するrt-PA(アルテプラゼ)静注療法(血栓溶解療法)が始まったことも幸いし、コメディカルも巻き込み一気に盛り上がりました。2008年にはrt-PA静注療法件数が九州で1位となり、コメディカルも含めたその診療体制は全国的にも注目され、雑誌や新聞の取材も受けました。今では脳卒中・神経センターのスタッフは脳血管内科4名と脳神経外科3名の7人になり、若手の教育にも力を入れています。多くの仲間が出会い、協力し合って脳

卒中・神経センターを少しずつ成長させてこれたと思います。

おもな診療内容

当センターでは脳血管内科と脳神経外科のスタッフだけでなく、コメディカルも一体となって脳卒中の診療にあたっています。脳卒中の急性期治療には正確な診断とともにスピードが求められます。

rt-PA静注療法

rt-PA静注療法は、発症から4.5時間以内しか施行できません。また、より早く投与することが、より良い治療効果につながることもわかっています。各職種がそれぞれの役割を認識して「世界最速」をめざして対応しています。ガイドラインでは到着から投与まで60分以内に投与することが推奨されていますが、当センターでは30分以内(最短18分)での投与が可能です(図1)。

脳卒中急性期の診断と治療

rt-PA静注療法が施行できない場合でも、やはり治療開始は早ければ早いほど効果が期待できます。脳梗塞は大きくラクナ梗塞、アテローム血栓性脳梗塞、心原性脳塞栓症、その他の4つに分類され、その他には動脈解離や大動脈原性脳塞栓症などが含まれます。有効な治療を行うためには正確な診断が必要です。CTとMR(図2)、MRA(図3)、超音波検査、心電図、血液検査などで迅速に情報を集め、脳卒中の病態や原因を特定し、それに合った治療法を選びます。治療は抗血小板薬や抗凝固薬などの抗血栓薬、脳保護薬、抗浮腫薬などが中心となります。

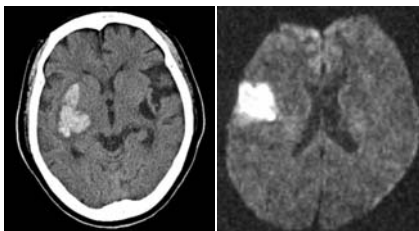


図2 頭部CTと頭部MR



図3 頭部MRA

超音波検査

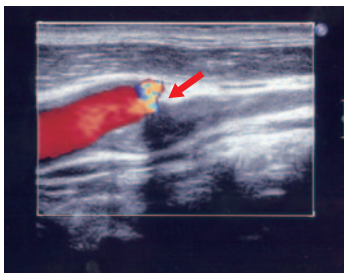


図4 頸部血管エコーによる内頸動脈閉塞の評価



図5 経食道心エコーによる心臓内血栓の評価

心臓・大動脈・頸部血管・頭蓋内脳血管・下肢静脈などの評価は、脳梗塞の原因を正確に診断し、正しい治療方針を選択するうえで重要です。当センターでは脳神経超音波学会認定検査士が4名(脳卒中専門医2名・検査技師2名)在籍しており、それらの評価にさまざまな超音波検査(図4・5)を駆使しています。頸部血管や頭蓋内脳血管の状態によっては、頸動脈内膜剥離術・ステント治療・バイパス手術などが選択されることもあります。その適応判断、周術期管理にも超音波検査を応用し、簡便かつ正確な脳血流の評価を行っています。

おわりに

当センターの特徴は、脳血管内科と脳神経外科がそれぞれの持ち味を生かしてチームを組んでいることです。これからも脳卒中や脳血管障害に対し、最新最良の診断、治療を提供していきます。

脳血管内科外来 TEL 093-671-9302

図1 rt-PA静注療法における患者到着までの流れ

- 患者搬送の連絡
- 発症時間の確認
- 専門医、放射線部、検査部へ連絡

- CT撮影の準備
- 電子カルテで患者情報収集

- 点滴・採血スピッツの準備



患者到着

10分以内



- バイタルチェック
- 採血、点滴ルートの確認
- 病歴、既往歴の確認
- 診察、NIHSSのチェック

15分以内



- CT撮影
- 早期CTサインの評価
- エダラボン開始

25分以内



- ICUに搬送し体重測定
- 頸部血管エコー開始
- 血液検査結果の確認
- rt-PA静注療法の適応決定

30分以内



rt-PA 投与開始

脳卒中・神経センター
脳血管内科部長

藤本 茂
ふじもと しげる

日本内科学会認定医・指導医
日本脳卒中学会専門医
日本脳神経超音波学会認定検査士





せぐち泌尿器科・皮ふ科は、平成21年2月に院長の瀬口先生が前勤務先の国立病院機構小倉医療センターから戸畑区東鞆ヶ谷に新規開業されたクリニックです。戸畑区唯一の泌尿器科開業医として、5年目を迎え、地域に根ざしたクリニックをめざしておられる院長先生にお話を伺いました。



院長 瀬口 博史 先生

Q：先生のモットーをお聞かせください

A：当院ではいつも笑顔での対応を心がけ、患者さんに安心・満足していただける医療を提供できるようにスタッフ一同頑張っています。そして身近な泌尿器科専門医として地域のみなさまの快適な生活のお手伝いをめざしています。病状をなるべくわかりやすく説明し、患者さんの立場になって診療するように心がけています。

Q：貴院の特色を教えてください

A：泌尿器科では尿の勢いが分かる尿流測定が必須の検査です。当院の検査装置は、北九州市が本拠地のTOTO製であり、九州で最初に導入しま



◀尿流測定トイレ
便器に座って用を足すだけで、排尿された尿量の変化をセンサーで測定し、尿量や尿流率(単位時間あたりの排尿量)などを測定できます。

した。これまでの装置と異なり、普通のトイレと変わらないため、患者さんが違和感なく、自然な排尿状態で測定することができます。また、膀胱鏡は軟性鏡を使用し、患者さんの検査時の痛みや違和感の軽減を図っています。

Q：当院へのメッセージをお願いします

A：病診連携は市内随一の体制であり、常に快く対応してもらっています。当院では前立腺がんの腫瘍マーカーであるPSA高値に対して日帰り前立腺生検を行っています。製鉄病院泌尿器科部長の奥村幸司先生は同期であり、細菌感染・尿路出血などの合併症発生時の後方支援病院として心強い存在です。また、開放型病床にて指導に行った際にも、スタッフの方々から声をかけてもらえるのも大変ありがたく感じています。



▲愛犬エコロと



せぐち泌尿器科・皮ふ科

戸畑区東鞆ヶ谷町2-19
TEL 093-873-8580

診療時間

	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:30	○	○	○ ~13:00	○	○	○ ~13:00	△
14:00~18:00	○	○	△	○	○	△	△

瀬口先生やスタッフの方々がとても明るく、アットホームな雰囲気の病院でした。また、泌尿器の病院なので、瀬口先生は毎朝自ら病院のトイレ掃除をされているそうです。取材の際にはユニークなお話を交えながら、たくさんのお話をいただきました。

今回の探検隊

医事部
秋吉 裕美
経営管理部
伊藤 晴貴



診療科のご紹介

産婦人科



産婦人科は、思春期から成熟期、更年期を経て、高齢期にいたるまで、生涯にわたって女性のヘルスケアを担う診療科です。

診療対象	子宮筋腫、子宮腺筋症、子宮内膜症、子宮脱、子宮頸管ポリープ、子宮腫瘍、機能性出血、卵巣腫瘍、卵巣機能不全、更年期障害、避妊(低容量ピル)、外陰炎、膣炎、付属器炎、骨盤内感染症、性感染症、バルトリン腺 <small>のうほう</small> 嚢胞など ※現在、分娩の取り扱いはしていません
検査	経腹および経膣超音波検査、コルポスコープ、子宮頸部および体部の細胞診および組織診検査、膣分泌物鏡検および細菌培養検査、クラミジアPCR、HPV-DNA検査、HPV型判定検査など

女性のライフスタイルの変化で晩婚化の傾向が進み、20～30歳代の女性で子宮内膜症という疾患が増加傾向にあるといわれています。MRなどの画像診断の進歩で、子宮や卵巣病変の評価は格段に向上しています。子宮内膜症には、最近、低容量ピルなどの薬が使えるようになってきましたので、病変の進行を抑えて妊娠しにくくならないようにしておくことも大切です。月経時の痛みが強い場合などは、一度、産婦人科での診察を受けることをお勧めします。

また、20～30歳代の若い女性に子宮頸がんが増えているといわれています。上皮内がんなどのごく初期のがんや、異形成と呼ばれる前がん病変の場合は、子宮を残して治療することが可能で、妊娠する能力を保つことができます。とにかく症状がないうちに子宮頸がん検診を受けることが大切です。

大部分の子宮頸がんの原因は、ヒトパピローマウイルス(HPV)であることがわかっており、異形成の治療方針の決定にHPV検査が役立っています。

このほか、子宮筋腫や更年期障害も頻度の高い疾患です。また、卵巣嚢腫のうしゅや子宮脱の患者さんも多くおられます。患者さん一人ひとりの病状に合わせて、最善の対応がとれるようにこれからも努めてまいります。

●診療担当表

	月	火	水	木	金	土
午前	●	●	●	—	●	—



産婦人科部長 林 嘉信

産婦人科 TEL 093-671-9326

2013年の



せいでつ

NEW

1月

画像診断機器



3テスラMR



第2CT



4月

入社式

6月

地域連携の夕べ



8月

採血室新設



8月

高校生1日看護体験



S FLASH

3月

病院機能評価ver.6.0認定



5月

ふれあい看護体験



11月

看護専門学校創立百周年記念式典



採血支援システム



石束学校長



11月

低たんぱく食実習
2周年記念行事



手術室

患者さんの要望を最大限に取り入れた
手術看護を行い
安全・安心な手術を提供します



製鉄記念八幡病院では、手術室を8室備え、年間約3,300件の手術に対応しています。麻酔科医5名と古田徳子看護師長・主任ほかスタッフ22名で連携を十分にとり、チームワークよく勤務しています。「手術」は、できれば避けたいと誰もが思うものです。手術を受けられる患者さんの不安を軽減して、安全で質の高い手術看護が提供できるよう、日々頑張っています。

手術前日

病室に伺い、手術当日の流れなど術前の説明を行います。気になる事や手術室内で聞きたい音楽の希望など、何でもお申し出ください。



手術当日

1件の手術に看護師2名で担当します。一人は手術の器械渡し、もう一人は手術室入室から退室までずっと患者さんのそばにいます。麻酔で眠られる前はなるべく不安が軽減できるように付き添い、眠られてからは患者さんの代弁者となり安全・安楽に手術が終了するように観察やお世話をします。

手術が終了して、待合室で待っておられるご家族の方と顔を合わせて、ほっとされるお顔を見ることが、私たちにとって何より嬉しいひとときです。



日々進歩する手術手技や器械・麻酔など、勉強することはたくさんあります。手術を受けられる患者さんを第一に思い、“自分の家族を手術させたい手術室”をモットーに、患者さんが安全に、安楽に、安心して手術を受けることができるよう頑張ります。



インフルエンザにかかったら



インフルエンザはインフルエンザウイルスに感染することによって起こる病気です。38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛など全身の症状が突然あらわれます。あわせて、普通の風邪と同じように、喉の痛み、鼻汁、咳などの症状も見られます。

治療には、インフルエンザウイルスの増殖を抑える薬(抗ウイルス薬)や、症状を和らげる薬(解熱剤や咳止めなど)が用いられます。今回は抗ウイルス薬についてご紹介します。

タミフル®

一般名：オセルタミビルリン酸塩

カプセルまたは粉薬です。

カプセルの場合、1回につき1カプセルを1日2回、5日間服用します。



10代の患者さんは原則としてこの薬を服用することはできません。関連は不明であるものの、このお薬の使用後に異常行動があらわれ、転落するなどの事故に至った例が報告されています。小児・未成年の患者さんが自宅でおやすみになられる場合は、少なくとも2日間、小児・未成年の患者さんがひとりにならないようにしてください。

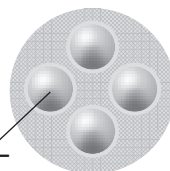
リレンザ®

一般名：ザナミビルリン酸塩

吸入型のお薬です。

通常、1回2ブリスターを1日2回、5日間、専用の吸入器を用いて吸入します。

1ブリスター



イナビル®

一般名：ラニナミビルオクタン酸エステル水和物

吸入型のお薬です。

10歳以上の方は2容器を、10歳未満の方は1容器を1回分として吸入します。

1回の吸入で治療は終わりとなります。



ラピアクタ®

一般名：ペラミビル水和物

点滴のお薬です。

1日1回、15分以上かけて点滴をします。症状に応じて連日反復して投与できます。



インフルエンザの治療薬を服用するのに適切な時期は、発症から**48時間以内**です。症状が現れてから48時間以降に服用した場合、十分な効果は期待できません。インフルエンザかな?と思ったら、早めに医療機関を受診してください。



2014年 新年のご挨拶



病院長 石束 隆男
いしつか たかお

あけましておめでとうございます。当院は1900(明治33)年官営八幡製鐵所の附属病院として設立され、今年で115年目を迎えます。2011年12月社会医療法人の認定を受け、病院名も「社会医療法人 製鉄記念八幡病院」へと変更し、丸2年が過ぎました。当院は急性期病院、臨床研修指定病院、救急告示病院、地域医療支援病院として、地域医療に貢献しています。昨年3月には日本医療機能評価機構による病院機能評価(Ver.6)の認定を受けました。また長年の懸案事項であった採血時間の短縮化に取り組み、8月12日から新採血室と採血支援システムの運用を開始しました。幸い評判は良いようです。今年もこれまで以上に救急医療の充実を図り、脳・心・腎・四肢血管に及ぶ血管病診療やがん診療に注力します。さらにホスピタリティを高めつつ、質の高い地域医療を実践してまいります。地域の皆様のご期待に添えるよう、職員一同心を合わせて診療に努める所存です。本年もどうぞよろしくお願いたします。

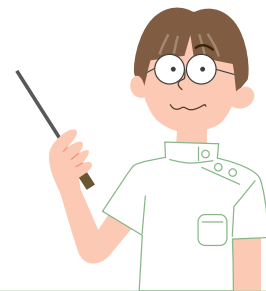
臨床検査技師の

やさしいゼミ

検査の略語

検査結果をもらっても、略語が多く、何のことか分からない
といったことはありませんか？

そこで普段よく行われる検査について、略語の意味をやさしく解説します。



糖質の検査	Glu	HbA1c
正式名称	グルコース血糖(ブドウ糖)	ヘモグロビンエーワンシー
院内基準値	69~104mg/dl(空腹時)	4.6~6.2%
説明	生成のおもな臓器は肝臓であり、腎臓でも若干生成されます。 グルコースはおもにエネルギー源として、血液により色々な細胞に供給されます。不必要なグルコースは筋肉や肝臓で種々の酵素により、グリコーゲンとして合成され貯えられます。	赤血球中の主要なたん白(ヘモグロビン)のうち、どれくらいの割合が糖と結合しているかを表す値です。 血糖値が高い人はHbA1c値が高くなります。過去1~2ヶ月間の平均血糖値を反映します。
結果	高値	糖尿病、甲状腺機能亢進症、慢性肝炎、肝硬変、クッシング症候群(肥満を伴う若年性高血圧症)
	低値	インスリノーマ、ダンピング症候群(胃切除後に起こる)、アジソン病



今年の抱負



● 集中治療室 中山 果紀



尊敬できる先輩方と愛すべき後輩達に恵まれ、毎日笑顔で元気に働いています。看護師になるという夢が叶い、充実した日々を送りもうすぐ3年が経ちます。まだまだ未熟で大した成果もあげないままここまでできましたが…今年こそはグークホースとなり皆さんを仕事ぶりであっと言わせたいなと思っています。頑張ります！

● 放射線部 野依 康宏



平成26年。私は年男であるようだ。厄年でさえも知らぬうちに過ぎ、家族に後で知らされる始末。年をとることに無頓着なのです。さて12年前はというと、もうちょっと白髪も無く、もうちょっとというか、かなりスリムな体型でありまして…。5回目(12年後)の年男の時はなんと60歳。考えたくありませんが、家族や友人たちが健康であつたらいいですね。

● リハビリテーション部 加納 啓輔



社会人1年目として、学ぶべきことが沢山あり、慌ただしい日々を過ごしています。まずは業務や環境に慣れることからはじめ、頼れる理学療法士を目指します。バスケットの方にも力入れて頑張ります。

● 看護部 知古島 好美



今年も初心を忘れず、充実した日々が過ごせるようにがんばります。プライベートでは、運動不足解消のため新たに登山に挑戦し、季節を楽しみたいと思っています。

● リハビリテーション部 八尋 綾子



のんびり寄り道だらけの人生を送っていたら、気がつけば3回目の年女を迎えていました。病院という独特な世界に戸惑いながらも、STとして早5年が経過。まだまだ勉強の日々です。今年は仕事に精進し、自分を磨いて、公私ともに充実した生活が送れるように頑張ります。

● 医事部医事課長 石飛 隆敏



毎年心がけていることですが、健康体で公私とも1日1日充実した日々を365日積み重ねることです。1年を振り返ってみて、思い出せる日をたくさん作っていききたいですね。まずは健診の管理対象者から脱しなければ(汗)...



病院ご利用の

賢い選択

高額療養費制度 ～70歳以上の場合～



70～74歳の方は「高齢受給者証」、75歳以上の方は「後期高齢者医療被保険者証」を提示することで、1ヶ月の窓口でのお支払いが自己負担限度額までとなります。また、市民税非課税世帯の方は、「限度額適用・標準負担額減額認定証(区分Ⅰ・区分Ⅱ)」を事前に申請・提出することで、支払いがさらに軽減されます。

● 自己負担限度額(月額)

区分	負担割合	自己負担限度額	
		外来(個人)	外来+入院(世帯)
一定以上所得者	3割	44,400円	★80,100円 (総医療費-267,000円)×1%
一般	1割	12,000円	44,400円
低所得者Ⅱ	1割	8,000円	24,600円
低所得者Ⅰ	1割		15,000円

● 申請方法

申請窓口	申請に必要なもの
加入の保険者	<ul style="list-style-type: none"> 保険証または、高齢受給者証 印鑑 非課税証明書(国保以外の非課税世帯の方) ※領収書 ※預金通帳

※還付の場合のみ

- 保険治療外の食事代・文書料・差額ベッド代・予防接種・分娩費・交通事故などは高額療養費の対象になりません。
- 同じ病院や診療所でも、歯科は別計算です。また、外来と入院も別計算です。
- 院外処方費で支払った薬代も、医療機関に支払った一部負担金に合算できます。
- ★については、過去12ヶ月で、4回目以降の限度額が44,400円と減額になります。

■ お問い合わせ 医事課入院会計 TEL 093-671-9550 (9:00～17:00)

看護専門学校創立百周年

製鉄記念八幡看護専門学校が、1913(大正2)年の官営八幡製鉄所看護婦養成所創設以来、今年で百周年を迎えました。これまでに、3,214名の看護師を輩出し、地域はもとより全国各地で医療に貢献しています。

11月23日には「百年の煌めき・未来看護の創造」をテーマに、記念式典が行われました。北橋健治北九州市長や谷本進治新日鐵住金(株)八幡製鉄所長を来賓に迎え、10代の現役学生から92歳の大先輩まで500名近くの同窓生が集まりました。



住野 堪子同窓会長



北橋 健治市長



昭和28年頃の看護婦養成所



BHI (Best Healthcare Information)
2013 優秀賞受賞

11月30日「第17回全国病院広報研究会」において、当院の「チーム医療のデータコミュニケーションDPC MONTHLY」が、全国46事例のうち第2位の優秀賞を受賞しました。当院の優秀賞は、昨年に続き2年連続受賞です。医療の質の向上に各部門が自主的行動へとつなげた点が評価されました。



診療科目

内科	肝臓内科	消化器内科	循環器内科	糖尿病内科	腎臓内科
心療内科	脳血管内科	呼吸器内科	小児科	外科	消化器外科
呼吸器外科	血管外科	脳神経外科	整形外科	リウマチ科	形成外科
産婦人科	皮膚科	泌尿器科	眼科	耳鼻咽喉科	緩和ケア外科
病理診断科	放射線科	麻酔科			

専門外来

内科	血液外来／甲状腺外来／膠原病外来／ペースメーカー外来／腹膜透析外来／禁煙外来	呼吸器内科	SAS外来(睡眠時無呼吸症候群)	整形外科	リウマチ外来
心療内科	カウンセリング／自律訓練外来	小児科	小児循環器／小児神経／小児腎臓／小児肥満	放射線科	放射線治療外来
		外科	乳腺外来	緩和ケア	緩和ケア外来

休診日:日曜、祝日、第2・4土曜日

■ 予約センター : **093-671-5489**

■ 夜間休日急患受付 : **093-672-3111**

全科予約制

予約受付時間 8:00~16:00
当日予約 10:30まで



理念

安心・安全
患者さんの安心・安全
職員の安心・安全
病院の安心・安全

基本方針

患者さんの人権を尊重し
インフォームド・コンセントを大切に
安心して任せられる医療とサービスを提供します
地域との連携を大切に かかりつけ医との協力のもと
24時間信頼される診療体制を充実させます
最新・最良の医療水準をめざして研修・教育に努め
チーム医療の推進を図ります

編集後記

昨年夏号より本誌編集に携わっています。知識は未熟ですが、本誌を通して、地域のみなさんが身近に医療情報を知ることができる広報誌になると良いなと思っています。

医事課 平田 奏子

こんにちは
せいてつ
病院です

発行日 2014年1月1日
発行部数 4,500部

社会医療法人 製鉄記念八幡病院
〒805-8508北九州市八幡東区春の町1丁目1-1
TEL 093-672-3176
http://www.ns.yawata-mhp.or.jp
編集・発行責任者: 病院長 石束 隆男

● 広報誌へのご意見はこちらまで info@ns.yawata-mhp.or.jp
● 地域医療連携のお問い合わせ TEL093-671-9700

デザイン編集・印刷: よしみ工業株式会社 表紙イラスト: かわぐち たまよ